

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成22年3月2日)

## 項 目

- 1 企業進出について  
【産業振興総室(企業立地推進チーム)】…………… 1
- 2 「スズキグループとの新技術・新製品展示商談会」の開催結果について  
【産業振興総室(新事業開拓チーム)】…………… 2
- 3 「とっとりバイオフィロンティア事業」シンポジウムの開催等について  
【産業振興総室(産学金官連携チーム)】…………… 3

商 工 労 働 部

# 企業進出について

平成22年3月2日  
産業振興総室  
企業立地推進チーム

センコー株式会社（本社：大阪市）が新会社を設立し、湯梨浜町の小学校の廃校で、障害者等を雇用し、水耕栽培や砂栽培等の新技術を使った農業事業に取り組むこととなり、これを支援する鳥取県及び湯梨浜町との間で協定書の調印式を下記のとおり行います。

## 記

### 1 企業概要及び進出計画

- (1) 名称 センコースクールファーム株式会社（センコー（株）の特例子会社）

※特例子会社とは、障害者の雇用の促進及び安定を図るため、事業主が障害者の雇用に特別な配慮を行い、障害者雇用促進法第44条に規定される要件を満たす場合に、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所と見なされる子会社

- (2) 代表者 代表取締役社長 井上 毅  
(3) 所在地 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬1350番地  
(4) 資本金 1,000万円  
(5) 設立日 平成22年4月1日  
(6) 従業員数 3名  
(7) 事業内容 水耕栽培による野菜の栽培・販売、花きの栽培・販売、キノコ類の栽培・販売  
(8) 新規雇用 35名  
(9) 行政支援 企業等農業参入促進支援事業による支援  
福祉のまちづくり推進事業補助金による支援

#### <参考：センコー株式会社の概要>

- (1) 代表者 代表取締役社長 福田 泰久  
(2) 所在地 大阪市北区大淀中1-1-30  
(3) 資本金 183億4,564万円  
(4) 従業員 7,767名  
(5) 事業内容 貨物自動車運送業、海上運送業、倉庫業など

### 2 調印式の時期等

- (1) 日時 3月2日（火）午後4時30分から午後5時10分  
(2) 場所 鳥取県知事公邸 第1応接室（鳥取市東町一丁目133）  
(3) 出席者 センコー株式会社 取締役専務執行役員 手塚 武與  
執行役員 広報担当 佐々木 信郎  
事業開発本部 部長 井上 毅  
鳥取県 知事 平井 伸治  
湯梨浜町 町長 宮脇 正道

## 「スズキグループとの新技術・新製品展示商談会」の開催結果について

平成22年3月2日  
産業振興総室  
新事業開拓チーム

このたび、中国経済産業局と(財)鳥取県産業振興機構など中国地域5財団等が連携し開催した「スズキグループと中国5県地域自動車関連企業との新技術・新製品展示商談会」に県内企業12社が参加し、スズキ側および関連企業の役員、技術者、購買担当者に向け、新技術、新商品を売り込みました。

本県からは平井知事が会場を訪れ、県内企業を応援するとともに、スズキ(株)の鈴木修会長兼社長と面談され、出展企業の提案採用や環日本海定期貨客船航路活用の協力を依頼したほか、若桜鉄道単駅のイベントなど本県の取り組みをPRしました。

- 1 会期 平成22年2月3日(水)～2月4日(木) ※知事来訪は3日
- 2 会場 スズキ株式会社 本社西館大会議室(静岡県浜松市南区高塚町300)
- 3 概要 ○来場者 1,030人  
○出展企業 42社、69の新技術・新工法提案(鳥取県からは12社、16提案)

### 《鳥取県出展企業》

企業名	提案分野	提案内容
棚片木アルミニウム製作所	素材/材料	連続鋳造法による特殊アルミニウム合金の模索
(協業)菊水フォーシング	素材/材料	①マグネシウム合金の熱間鍛造 ②複合精密鍛造
気高電機(株)	設備/装置	環境対応型温風発生乾燥機
棚ササヤマ	金型/治工具	プレス金型順送化による生産性と品質の向上
聖和精機(株)	金型/治工具	切削工具(消耗工具)の寿命延長化を図るミーリングチャック
棚寺方工作所	部品	①機械加工から加工への工法転換によるコスト低減と品質・性能向上 ②プレス後のバリ・カエリの処理を不要にすることによるコスト低減 ③プレス加工での端面形状(R形状、クランク形状等)上下異形状等の作込み
鳥取県金属熱処理(協業)	表面処理	真空浸窒焼入れ法による低歪部材の実現
日本セラミック(株)	電子部品機器	超音波センサ、赤外線センサ、電流センサ等センサ関連
棚日本マイクロシステム	設備/装置	画像処理による検査システムの開発
棚明治製作所	素材/材料	中空鍛造工法の開発
安田精工(株)	金型/治工具	①プレス部品と射出成型品の同時手配の実現 ②ビス締プレス・遮光性抜群のデザイン性を実現させる次世代ケシング
棚レクサー・リサーチ	システム/ソフトウェア	仮想量試による生産効率化、改善フロントローディング

### 4 成果

県内企業からは、「スズキ本社ほか協力会社にPRできた」、「開発部門と話ができて今後の進み方が理解できた」、「自社技術のアピールができ、スズキ側にインプットできた」といった声があがっており、試作依頼1件、後日訪問・話し合い予定13件、名刺交換380枚など今後の成果が期待されています。

また、スズキ側からは、今回の技術展示会を踏まえ、今後の積極的な提案等を遠慮なく提示して欲しいとのコメントを頂きました。県においても、スズキ(株)物流担当への提案など、次の展開へとつなげていきます。



会場で知事から説明を受ける望月取締役専務役員・購買部長



知事と鈴木会長との面談



鈴木会長へ単駅訪問証明書の贈呈

## 「とっとりバイオフロンティア事業」シンポジウムの開催等について

平成22年3月2日  
産業振興総室  
産学官連携チーム

### 1 「とっとりバイオフロンティア事業」シンポジウム・交流会の開催について

- (1) 目的 県外製薬企業等を対象として、染色体工学技術の現状や発展可能性、及びとっとりバイオフロンティア事業の概要を説明・PRし、とっとりバイオフロンティアへの製薬企業等の入居促進や研究・事業化計画への参画を促進する。
- (2) 日時 平成22年2月27日(土) 13:30~20:00
- (3) 会場 鳥取大学米子キャンパス内(講義室及び医学部食堂)
- (4) 開催内容
- ・染色体工学関連技術シーズの発表
  - ・「とっとりバイオフロンティア事業」関連企業・研究所の紹介
  - ・「とっとりバイオフロンティア事業」の概要説明
- (5) 主な参加企業  
第一三共株式会社、塩野義製薬株式会社、協和発酵キリン株式会社、アステラス製薬株式会社、日本ケミファ株式会社、株式会社島津製作所 など

### 2 「とっとりバイオフロンティア」専門職員の配置について

- (1) 配置年月日 平成22年2月15日(月)
- (2) 配置場所 鳥取大学米子キャンパス内 大学会館3階(米子市西町)  
(財)鳥取県産業振興機構「とっとりバイオフロンティア準備室(仮称)」
- (3) 配置職員

職名	氏名	年齢	主な経歴等
バイオマネージャー ・入居企業の勧誘 ・研究シーズと企業ニーズのマッチング等による事業化促進等	みかも のがあき 三嶋 信秋	65	西伯郡南部町出身 オリエンタル酵母工業(株)バイオ関連事業部次長 大山ハム(株)取締役 オリエンタル酵母工業(株)LAセンター東京駐在嘱託(LA副センター長)
バイオ人材育成サブコーディネーター ・人材育成プログラムの開発 ・実証講義の運営等	にしだ ただし 西田 直史	28	福岡市出身 博士(医学) 日本学術振興会特別研究員

#### (4) 今後の予定

- ・平成22年4月から、現地(鳥取大学米子キャンパス内)に「バイオフロンティア準備室」を設置((財)鳥取県産業振興機構)
- ・準備室を統括する県職員(産業振興機構に派遣)を配置し、バイオ専門職員と一体となって、施設整備に関連する業務、鳥取大学等の関係機関との調整、企業訪問等による事業化の促進などを実施
- ・統括職員のほか、バイオ専門職員の増員(バイオ人材育成コーディネーター及びサブコーディネーター各1名)により体制を拡充して業務推進